



婦人部通信



**[3月例会報告記]** 3月18日(日) 午前11時より、伊藤宅にて8名が集まり、『手芸講習会』で、フクロウを作りました。皆さん主婦なので、それぞれ裁縫道具は持参していましたが、もう何年も蓋を開けていない人、ボタン付けがしなないと言う人、先が思いやられる発言続出(ヤレヤレ)。

不安の中、先ずは生地を型紙通り裁断。そして、羽から縫い始めですが、この羽、手と言う人はまだましで、足とか、最後まで耳と言っていた人も…全く、耳を疑う言葉。

「ここから縫うように」と、ちゃんと見本を見せて説明したのに、縫う所を間違っている1さん。糸がメドに取らないと言っているN子さん、糸通しが裁縫箱にある事を思い出し、久し振りの裁縫箱をゴソゴソ。折角の道具も、全然違う使い方をされていて、そんな事では糸は通らない。

皆が羽を作り終えたのに、未だ縫っているKさん、「最初にスタートしたのに」とこぼしていました。

何を聞きたいのか理解に苦心質問が飛び出したり、いくら説明をしても分かって貰えなかったり。皆さん、作り上げたのが不思議に思える状態。出来栄は、下の写真の通り。

体が出来たところで昼食に。焼きそばに野菜スティック、差入れの稲荷とカマボコ、野菜の煮付。デザートにイチジク。

食休みはほどほどに、午後からはフクロウに口と目、下げ紐をつけて出来上がり。そして、出来上がったフクロウの集合写真を撮り、作業の終了。

家に帰ってもう一つ作るつもりなのか、生地を切っている人もチラホラ。ちゃんと作り上げましたか?

この後は、アフタヌーンティ タイム。大福と差入れの牛乳ゼリーに、アールグレイティを飲みながらのおしゃべり。

普段は手芸パスのNさんも、頑張ってるフクロウを作りましたが、一仕事終えた充実感を味わっていました。

手芸に参加しなかった2名も、フクロウのお土産を持って帰路に着きました。参加費は昼食代と材料費で、1人\$10.00 ずつでした。



皆さん手作りのフクロウ集合

3月例会風景



**[4月例会報告記]** 諸々の条件で、当初の予定を変更しなくてはならなくなりましたが、4月8日(日) 正午より、夫の好意で、『天婦羅パーティ』をする事になりました。

当日の参加者は、男性2人を含む11名(非会員2名)、他、職人1名。イースター中のため、参加出来るか分からないと言っていた人達も、プロの天婦羅職人の揚げたて天婦羅を食べられると言う事もあり、参加してくれました。しかし、参加予定だったNさんは、遠方より人が訪ねてくるため、急遽来られなくなってしまい、残念がっていました。

勿論、女性中心なので、男性は隅のテーブルでお食事。

天婦羅は、揚げたてを1種類1つずつとっていきましたが、2つ取る人がいて数が足りなくなったり、皆に配ってくれた人は、1番最初に大きいのを自分のお皿にとったり、全く目が離せない。天婦羅は思った程には食べられず、途中で栗おこわを食べた事もあり、まだ揚げる材料が残っているのにギブアップ。「もう、お腹一杯」と言いつつも、次から次へと上がってくる天婦羅を見ると、置いた箸を又手に持ったり。

その上、デザートは桜餅、差入れのアップルパイもちゃんとお腹の中へ。流石に、夜ごはんは入りませんでしたけれど。

この日のKさん、栗おこわの上に刻み葱をのせる時、誰も使っていない取り箸をわざわざひっくり返して使い、皆は何故??…いつも、皆を笑わせてくれます。彼女、この日、アップルパイと一緒に日本のカボチャの煮付を持って来てくれたのですが、生憎、前菜がカボチャのそぼろ煮で、出しそびれてしまいました。帰りに少しずつ皆さんにお持ち帰りして貰いましたが、日本のカボチャはホクホクで美味しかったです(私は、翌日のお昼に食べました)。どうもありがとうございました。

当日は、1人\$15.00 ずつでした。(この値段では、日本でもプロの揚げたて天婦羅は食べられないぞ〜) 伊藤玲子 記

**[5月例会予定]** 5月6日 日曜日 午前11時より、伊藤宅にて『料理講習会・握り寿司』を行います。食材準備の都合上、参加者は5月1日迄に伊藤までご連絡下さい。

第2日曜日が母の日で参加出来ない方がいるため、第1日曜日に変更としました、お間違いのないように。又、内容が変更の可能性もあります事、ご了承下さい。

**[6月例会予定]** 6月10日 日曜日 正午より、レストランにて『昼食会』を行います。予約の都合上、参加者は迄5月3日に伊藤(Tel:9790-0986)へご連絡下さい。



4月例会風景